

神戸市役所本庁舎の ISO14001 活動成果

平成 15 年度環境マネジメントシステムの取り組み結果について

神戸市では、自らの事業活動に伴う環境負荷の削減や環境改善活動を推進するほか、市民や事業者のみならず環境保全活動を進めるにあたっての率先垂範となるため、平成 16 年 3 月に環境マネジメントシステムの国際規格である ISO14001 の認証を本庁舎で取得しました。

このたび、平成 15 年度の取り組み結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

1. 取り組みの対象

環境方針(トップページ参照)に掲げた基本方針に基づき、本庁舎で所管する事務事業が及ぼす環境への影響の程度や、適用される法規制等の調査を行い、取り組みを進める対象を絞り込みました。

環境保全・創造施策や大規模イベントなどについては、環境保全施策や環境負荷の低減を確実に実施していくため、目標や年間計画などを含む「環境マネジメントプログラム」を対象ごとに策定しました。

また、環境法規制等については、庁舎内の機器・設備などに適用される法規制などに定められている義務や規制要件を明確にし、確実に遵守することとしました。

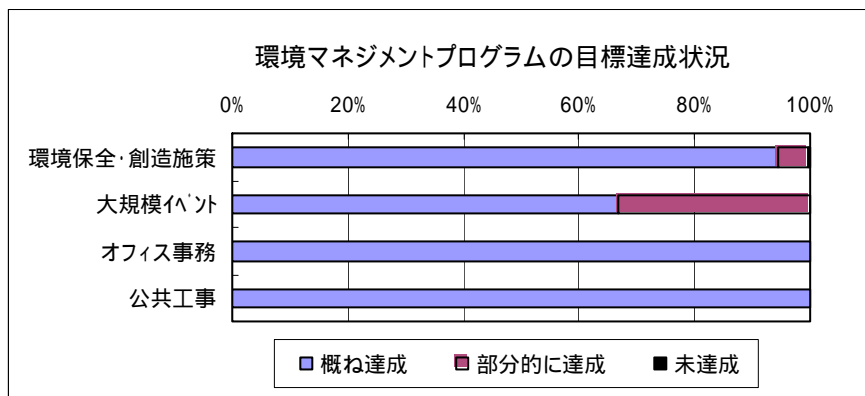
取り組み対象一覧表

分野	対象	取り組み内容(例)	対象所属	
1.環境マネジメントプログラム関係	環境保全・創造施策	・ビオ-ブネットワーク神戸 21 計画、未利用エネルギーの利用促進など	・ビオ-ブの整備推進 ・雨水利用設備の導入	所管所属
	大規模イベント	神戸まつり、ルミナリエ、海上花火大会	・出店営業に伴う廃棄物の発生抑制 ・配布チラシ削減	所管所属
	オフィス事務	電気・都市ガスの使用削減、廃棄物の分別・発生抑制など	・照明器具へのスイッチ紐取付、部分照明の徹底 ・リサイクル容器の設置、ごみ箱・照明スイッチへの管理者表示 ・取り組みチェックのバトル実施	全所属
	公共工事	土木、建築、プラント・設備工事	環境配慮指針(仮称)の策定に向けた配慮事項の整理	公共工事 所管所属
2.環境法規制等関係	大気汚染防止法、省エネ法など	・ばい煙発生施設の排ガス測定 ・電気使用量の記録・報告	所管所属	

2. 目標の達成状況

(1) 環境マネジメントプログラム関係

本庁舎の全 21 局室 161 所属の 3,791 名(平成 15 年 10 月時点)で取り組んだ結果、全体(207 プログラム)の約 94%が「概ね達成」となりました。



それぞれの環境マネジメントプログラムの活動成果について

環境保全・創造施策について

- 196 のプログラムのうち、185 (約 94%) で評価結果が「概ね達成」となりました。
- 評価結果が「部分的に達成」や「未達成」のプログラムについては、その原因調査及び再発防止のための改善策を講じていきます。
- 平成 16 年度からは監視・測定の頻度を増やし、進捗管理をより確実に進めていきます。

環境保全・創造施策の実績評価結果

局室	プログラム数	評価結果		
		概ね達成	部分的に達成	未達成
行財政局	4	3	1	0
生活文化観光局	1	1	0	0
環境局	116	110	5	1
産業振興局	3	1	2	0
建設局	11	9	2	0
都市計画総局	27	27	0	0
みなと総局	14	14	0	0
交通局	1	1	0	0
教育委員会事務局	19	19	0	0
計	196	185	10	1

大規模イベントについて

- 2 つのプログラムで評価結果が「概ね達成」となりました。
- 評価結果が「部分的に達成」であった神戸まつりについては、出店営業者に対する廃棄物の発生抑制についての啓発・指導を適切に行っていきます。

環境負荷の大きい事務事業の評価結果

局	対象事務事業	H15 目標	H15 実績	評価結果
生活文化観光局	神戸まつり	出店営業に伴う廃棄物の発生抑制	出店営業に伴う廃棄物の発生抑制	部分的に達成
	神戸ルミナリエ	出店営業に伴う廃棄物の発生抑制・減量	発生・抑制のための啓発・指導	概ね達成
みなと総局	海上花火大会	出店営業に伴う廃棄物の発生抑制・減量	廃棄物発生抑制策の策定	概ね達成

オフィス事務について

- オフィス事務に関する評価結果は 5 つのプログラム全てで「概ね達成」でしたが、上水の使用については、わずかながら目標値を達成できませんでした。
- 上水の使用については、節水の呼びかけや掲示を行うなどのソフト面の対策を実行中です。また、本庁舎の漏水調査の結果を踏まえて、機器調節等によるハード面の対策を検討中です。

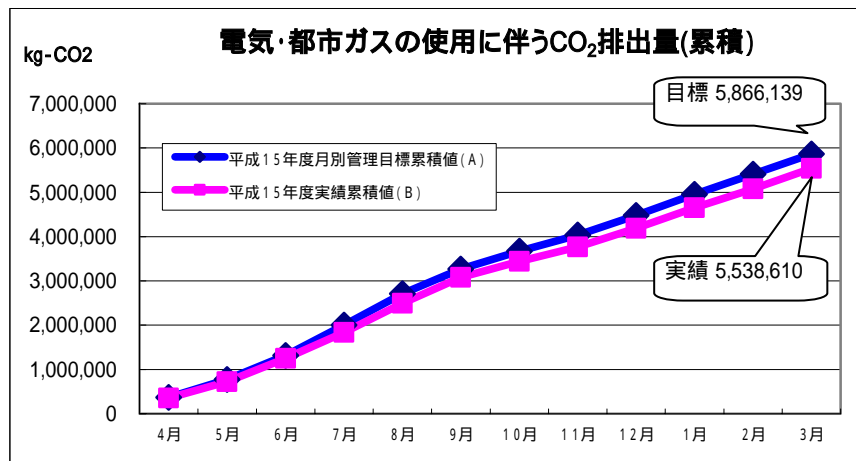
オフィス事務関連事業の評価結果

対象事務事業	H15 目標*	H15 実績*	評価結果
電気・都市ガスの使用	3.0%以上削減	-8.4%	概ね達成
上水の使用	1%以上削減	-0.9%	概ね達成**
廃棄物の排出	8%以上削減	-29.5%	概ね達成
紙類の消費	3%以上削減	-7.9%	概ね達成
公用車の使用	2%以上削減	-7.2%	概ね達成

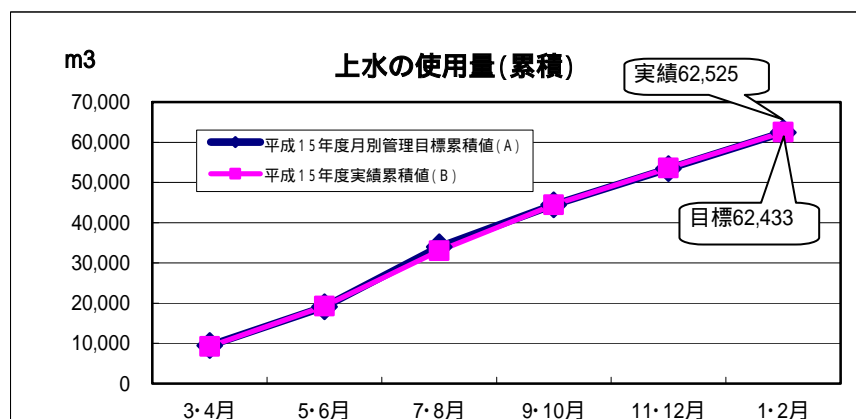
* 基準年(平成11年度)と比べた数値です。

** わずかながら目標値を達成できませんでした。

- 電気・都市ガスの使用経過を見ると、管理目標を毎月着実にクリアしてきた状況が伺えます。



- 上水の使用経過を見ると、管理目標とほぼ同等に推移していましたが、最後はわずかながら目標値を達成できなかった状況が伺えます。



- なお、オフィス事務に関する CO₂ の削減効果は約 305t でした。この量は、広葉樹林 46ha(ヤフーBB スタジアム 12 個分)が 1 年間に吸収する CO₂ 量に相当します。
- また、電気・ガスなどの削減により、約 1870 万円の経費節減効果がありました。

オフィス事務に関する削減効果

対象	前年度比削減率 (%)	CO ₂ 排出削減量 (t-CO ₂)	経費節減額 (万円)
電気使用量	-4.7	-221.9	-1025
都市ガス使用量	-2.6	-26.6	-70
上水道使用量	+0.9	+0.3	+22
廃棄物排出量	-21.7	-12.6	-408
紙類購入量	-7.1	*	-225
公用車燃料使用量	-6.3	-44.5	-168
合計		-305.4	-1874

* 紙類の CO₂ 排出量は、CO₂ 算定方法の国際取り決めに従い、考慮しません。

公共工事について

- 公共工事については、各工事の種類ごとに騒音や廃棄物などの環境影響評価を行い、これらを参考にした環境配慮事項の整理を土木、建築、プラント・設備の各部会で進めています。
- 平成 17 年度までに環境配慮指針(仮称)を策定し、公共工事实施の際に役立つように取り組んでいきます。

公共工事関連事業の評価結果

対象事務事業	H15 目標	H15 実績	評価結果
土木	環境配慮事項の整理	環境配慮事項の整理	概ね達成
建築	環境配慮事項の整理	環境配慮事項の整理・公表	概ね達成
プラント・設備	環境配慮事項の整理	環境配慮事項の整理	概ね達成

(2) 環境法規制等関係

市が事業者として規制を受ける法令等について

- 平成 15 年度は大気や水質、緑化、景観等のべ 40 法令等について、遵守状況を確認した結果、全ての所属で関係法令を遵守していました。
- 今後とも環境法規制等を確実に遵守していきます。

物品等の購入・廃棄に係る法令等について

- 平成 15 年度は物品購入や使用、廃棄に係る 5 つの法律を事務局で遵守状況を確認した結果、5 つの所属でグリーン購入法に係るグリーン調達基準が遵守できていませんでした。
- これらの所属では既に是正措置が講じられています。